

公立・私立の垣根を越え

学びアップデートする

これからのとだ保育

市では、令和6年度から2年間、市内58カ所の保育施設の関係者が一丸となり、保育の質と魅力を高める「とだの保育の質・魅力向上プロジェクト」を進めてきました。令和8年度からは、新たな体制で引き続き推進していきます。

■問い合わせ
保育幼稚園課
(内線677)



1. これまでの歩み

日々の保育での経験・悩みなどを共有し合う「全体会」や専門性を深める「研修会」、現場の声を拾い上げ、プロジェクトに反映する「コアメンバー会議」などを取り組んできました。公立・私立の垣根を越えて、保育士同士が互いに学び合う土壌を育みました。

全体会(プラットフォーム)



保護者とのコミュニケーション、保育者のやりがいなどについて意見交換を実施

研修会



主体的な保育の実践、保育園の魅力再発見・再発信、ほかの保育園の見学などを実施

テーマの連動



【とだモデル】

学び、共有し、アップデートする
循環

全体会の実施
結果の振り返り

研修会の実施
結果の振り返り

コアメンバー会議

現場の声を拾い上げ、プロジェクトに反映

2. これからの取り組み

とだ保育スタイル

～好きが見つかる 未来が育つ とだ保育～

標語を
策定しました!

市が目指すのは“こどもたち、保護者、地域、保育者、関わる全ての人のWell-beingが育まれる「保育」の実現”です。そのために、公立・私立や園の規模といった垣根を越え、市全体で手を取り合う独自の仕組みを「とだモデル」として推進し、未来を担うこどもたちの育ちを支えていきます。



3. 財政的支援



「とだ保育士応援手当」や「戸田市保育士 宿舍借上支援事業」を引き続き実施し、安定した保育サービスを続けていくために、保育人材の確保に努めていきます。

とだ保育士
応援手当は
こちら



戸田市保育士
宿舍借上
支援事業は
こちら

